

第111回 発電用設備規格委員会 原子力専門委員会 議事録

1. 日 時：2022年9月8日（木） 10:00～16:50
2022年9月9日（金） 9:00～11:30

2. 場 所：日本機械学会 第1・第2会議室

WEB会議：WebEx（ミーティング番号：2511 169 8470、2515 173 4374）

電話会議：会議ID（2511 169 8470、2515 173 4374）、電話番号（+81-34-578-4002）

3. 出席者（2日間）：（委員25名中、出席者 22名 敬称略）

松永（東芝ESS）、山田（中部）、高屋（JAEA）、稲田（電中研）、永田（日立GE）、
月森（JAEA）、兼近（鹿島）、野村（CSE）、望月（大阪大）、佐藤（発電技検）、
中村（川重）、三浦（電中研）、定廣（富士電機）、今井（東電HD）、荒川（TEPSYS）、
北村（関電）、清水（IHI）、佐藤（JANSI）、三好（原電）、小林（EPRI）、
中山（JEA）、中島（MHI）（会場出席者：添付座席表参照）

代理：－

欠席（2日間）：栗飯原（東大）、笠原（東大）、小枝（JSW）、

オブザーバー：

洪鋤（IHI）、寺田、萩原（東芝ESS）、奥田、岡島（JAEA）、木村（NIMS）、
朝田、小口、北条（MHI）、平野、清水、大竹（日立GE）、志田（東電HD）、
白井（電中研）、町田（テプシス）、中村（大阪大）、中村（東京都市大）

事務局：渡邊、松岡

4. 配布資料

添付 配布資料一覧参照

5. 議事内容（定例）

- （1）開会

松永委員長より委員会開会の宣言が行われた。

- （2）出席者確認

出席者の確認が行われた。委員25名中、出席者は22名で、定足数（17名）は確保された。今回2日間の日程中、出席者は変わらなかった。

- （3）議事次第案確認【資料111-0】

議事次第案の確認が行われ、委員全員の賛成により承認された。

- （4）前回議事録案確認【資料111-1】

事務局より、前回第110回議事録案の主な内容が紹介され承認された。

- （5）投票結果報告【資料111-2】

事務局より、資料111-2により書面投票、メール審議結果について報告された。

- （6）質問受付、公衆審査結果【資料111-3】

事務局より、資料111-3-1により質問受付対応状況について報告された。

資料 111-3-2 により下記公衆審査 7 件について終了し、内 1 件「溶接規格 2022 年版（案）及び事例規格集（案）」について意見 1 件が寄せられ対応中であり、他は意見なく終了した旨報告された。

- ・発電用原子力設備規格 環境疲労評価手法（2022 年版案）に対する公衆審査
- ・日本機械学会 発電用原子力設備規格 設計・建設規格（2022 年版案）及び事例規格集案＜第 I 編 軽水炉規格＞（2022 年 改定 0）に対する公衆審査
- ・発電用原子力設備規格 設計・建設規格 事例規格 弾塑性応答解析に基づく耐震 S クラス配管の耐震設計に関する代替規定案（NC-CC-008-1）に対する公衆審査
- ・発電用原子力設備規格 シビアアクシデント時の構造健全性評価ガイドライン（BWR 鋼製格納容器編）、（BWR 鉄筋コンクリート製格納容器編）、（PWR 鋼製格納容器編）及び（PWR プレストレストコンクリート製格納容器編）に対する公衆審査
- ・発電用原子力設備規格 加圧水型原子力発電所 配管減肉管理技術規格 2022 年版（案）に対する公衆審査
- ・発電用原子力設備規格 沸騰水型原子力発電所 配管減肉管理技術規格 2022 年版（案）に対する公衆審査
- ・発電用原子力設備規格 溶接規格 2022 年版（案）及び事例規格集（案）に対する公衆審査

（7）第 102 回発電用設備規格委員会報告【資料 111-4】

事務局より、資料 111-4 により第 102 回規格委員会議事録案の概要が紹介された。

（8）原子力専門委員会委員／分科会委員の承認【資料 111-5】

事務局より、資料 111-5 により、原子力専門委員会、原子力専門委員会傘下の各分科会委員の再任、退任、新任の委員候補が以下の通り紹介された。審議の結果、委員全員の賛成により、各分科会の再任候補者、新任委員候補者が承認された。

原子力専門委員会：
なし

設計・建設分科会：
〔再任〕：－
〔退任〕：佐藤委員（北海道）、今井委員（東電 HD）
〔新任〕：玉井氏（北海道）、西勝氏（東電 HD）

材料分科会：
〔再任〕：西本委員（日本製鋼 M&E）
〔退任〕：八木委員（九州）、大下委員（MHI）
〔新任〕：南氏（九州）

維持規格分科会：
〔再任〕：桑水流委員（福井大）
〔退任〕：－
〔新任〕：北村氏（関電）、三浦氏（電中研）
〔その他〕：幹事退任：新井幹事

溶接分科会：

〔再任〕：窪田委員（電発）

〔退任〕：－

〔新任〕：－

使用済燃料貯蔵施設分科会：

〔再任〕：－

〔退任〕：築城委員（中部）

〔新任〕：太田氏（中部）

コンクリート製格納容器規格分科会：

〔再任〕：網嶋委員（関西）、堀田委員（東工大）、田才委員（横国大）、
小川委員（原電）、大河内委員（中部）

〔退任〕：中野委員（東北）、今村委員（日立 GE）

〔新任〕：梅木氏（東北）、藤井氏（日立 GE）

高温規格分科会：

〔再任〕：堂崎委員（東北大）

〔退任〕：－

〔新任〕：－

再処理設備分科会：

〔再任〕：林委員（JAEA）、畠山委員（東芝 ESS）

〔退任〕：岩澤委員（JWES）

〔新任〕：－

配管減肉分科会：

〔再任〕：稲垣委員（中部）

〔退任〕：鈴鹿委員（東芝 ESS）、北条委員（MHI）

〔新任〕：斎藤氏（東芝 ESS）

〔その他〕：副主査交替 北条委員（MHI）→森田委員（電中研）

疲労評価分科会：

〔再任〕：稲垣委員（中部）

〔退任〕：越智委員（関西）

〔新任〕：木村氏（関西）

過酷事故対応分科会：

〔再任〕：永田委員（日立 GE）、菊地委員（原電）、瀧口委員（東工大）、
笠原委員（東大）、波木井委員（東電 HD）、小柳委員（東電 HD）、
山田委員（中部）、日野委員（大林）、清水委員（大林）、高橋委員（大成）、
田邊委員（大成）、前中委員（竹中）、和田委員（清水）、兼近委員（鹿島）、
美原委員（鹿島）、荒川委員（テプシス）、小林委員（MHI）、
原田委員（MHI）、永井委員（東芝 ESS）、三宅委員（IHI）、
渡邊委員（日立 GE）、薄田委員（日立 GE）、洪鋏委員（IHI）、

〔退任〕：－

〔新任〕：－

竜巻影響評価分科会：

〔再任〕：－

〔退任〕：浅妻委員（原電）

〔新任〕：岩本氏（原電）

6. 議事内容（原子力専門委員会運営に関する審議）

なし

7. 議事内容（原子力発電設備規格に関する審議）

7. 1 金属キャスクアルミバスケット材料検討タスク

波木井タスク主査から資料 112-16-0 により「金属キャスクバスケット材料用アルミニウム合金事例規格案」に関する原子力専門委員会書面投票 No. 680 及び規格委員会書面投票 No. 564 結果報告について、永田委員より書面投票意見対応案と事例規格案修正案について説明があった。

原専書面投票 No. 680 の投票結果は賛成 21－反対 0－保留 1－不投票 3 であったが、保留意見対応の結果保留意見は取り下げられたことから原専三役に意見対応による事例規格（案）修正案を確認いただいた上で規格委員会書面投票に進んだことが報告された。

規格委書面投票 No. 564 は賛成 25－反対 0－保留 3－不投票 0 であり、主要な意見対応として J 積分及び耐衝撃性に関する事例規格（案）添付-1 と添付-2 の規定を関連付けるよう修文すること、JIc の温度依存性に関して高温で JIc 試験を行う場合でも常温でも JIc 試験を行うことが望ましい旨を添付-2 解説に追記することの修正案が示された。意見対応は継続しており原専直前にも更々意見があったので、更々意見への対応を反映した意見回答案及び事例規格（案）の修正案に対して 2 週間の原専書面投票（及び原専承認を条件に規格委に書面投票提案をすること）の提案があり承認された。

7. 2 高温規格分科会

高屋主査から資料 111-12-1～3 により書面投票意見対応案について説明がなされ、承認された。新規提案として材料規格改定に伴う高温 S 値見直しの高速炉規格への反映について説明がなされ、書面投票の開始と可決を条件に規格委員会への提案について承認された。

7. 4 疲労評価分科会

平野分科会副主査から資料 111-14-1 により熱疲労評価指針（S17）の本文を設計建設規格添付 5-B に取り込む案について報告がなされた。環境疲労評価手法（2022 年版）に対する公衆審査結果が意見なしで終了した旨と、同規格および同規格英訳版策定の進め方について報告された。

朝田委員より公衆審査版からの軽微な修正案と、公衆審査版からの修正に係る JSME HP お知らせ掲載案について説明がなされ、2 週間のメール審議の実施と可決を条件に規格委員会メール審議の提案について承認された。なお高屋幹事より、誤記修正要領にて記号の字体の修正、インデントの修正などは編集上の修正ではなく分科会にて確認し修正してよい旨指摘が寄せられ、提案内容を修正することとした。

朝田委員より環境疲労評価手法英訳版改定提案について、和文規定の改定箇所を中心に英訳した旨の説明がなされ、分担表による確認により書面投票の実施について承認された。

7. 5 使用済燃料貯蔵施設分科会

白井分科会主査および清水分科会幹事から資料 111-11-1～2 により、金属キャスク構造規格改定案の材料専門委員会の書面投票意見対応状況について説明がなされ、材料専門委員会の二次投票を実施することについて 2 週間のメール審議を実施することが承認された。

なお松永委員長より、書面投票意見の中で新たに指摘が寄せられた線膨張係数の誤記に関する正誤表対応については、書面投票対応と切り離し実施した方がよい旨の指摘が寄せられ、2週間の書面投票と可決を条件に規格委員会に提案することが承認された。

7. 6 竜巻影響評価分科会

白井分科会主査および清水委員から資料 111-18-1～4 により竜巻ガイド改定提案書面投票意見対応について報告がなされ、承認された。

原子力専門委員会書面投票の中で指摘が寄せられた竜巻ガイド 2019 年版添付図 C-3-1 正誤表の提案について説明がなされ、2週間の書面投票を実施することが承認された。

7. 7 溶接分科会

小口分科会幹事から、資料 111-10-1 により溶接規格 2022 年版公衆審査に寄せられたご意見対応について説明がなされ、資料 111-10-4 による溶接規格 2020 年版に対する正誤表を反映した状態で回答することを規格委員会に提案することが承認された。

資料 111-10-2 により質疑応答回答案の承認に関する原子力専門委員会メール審議において否決されたことから、回答案の見直しについて説明がなされ、回答文について「規定していない」に止めることとして承認された。

資料 111-10-3 により規格委員会書面投票意見対応について説明がなされ、規格委員会に説明することが承認された。

資料 111-10-4 により溶接規格 2020 年版（2012 年版、2016 年版）正誤表について説明がなされ、備考欄の記載を見直しの上で書面投票を行い、可決を条件に規格委員会に提案することが承認された。

7. 8 維持規格分科会

維持規格分科会の野村主査及び町田幹事、補修作業会の大竹主査より、資料 111-9 により下記事項について説明がなされた。

資料 111-9-1 により、「補修章における検査章の参照先の見直し」の原子力専門委員会書面投票意見対応案について説明がなされ、回答は妥当なものであることが確認され、規格委員会に提案することが承認された。

資料 111-9-2 により、「補修章の正誤表（試験規定の引用先の修正）」の原子力専門委員会及び規格委員会書面投票意見対応案について説明がなされ、回答及び修正は妥当なものであることが確認され、規格委員会に提案することが承認された。

資料 111-9-3 により、「添付 E-10 2 パラメータ評価法の改定に伴う本文規定の改定」の新規改定提案について説明がなされ、2週間の書面投票を行うことが承認された。また、次回規格委員会に原子力専門委員会での可決を条件に書面投票入りすることを提案することが承認された。

7. 9 配管減肉分科会

中村分科会主査から資料 111-13-1、2 により、配管減肉管理に関する技術規格 2022 年版公衆審査版からの修正提案（PWR/BWR）について説明がなされ、編集上の修正として規格委員会に提案することが承認された。

7. 10 過酷事故対応分科会

永田分科会主査から、資料 111-19-1~2 により、SA 評価ガイドラインの公衆審査版からの変更提案について説明があった。

ガイドライン改定案に対する公衆審査では意見は無かったが、正式発行に備えたガイドライン改定版原稿チェックにおいて不具合が見つかったためその対応として改定案で生じた不具合に関しては公衆審査版からの変更点リストにより、また、初版からの不具合に関しては正誤表にて対応すること、これらを JSME ホームページのお知らせに掲載すること、これらの変更点リスト及び正誤表反映してガイドライン改定案を修正することに関して 2 週間の原専書面投票を行うことが提案され承認された。また、原専書面投票での承認を条件に規格委員会に同様の提案をすることも認められた。

なお、正誤表について備考欄に対象年版を記載するが、当該正誤表対象規格年版がタイトル部表示の**年版**の分しかない場合であっても、正誤表発行要領に照らし備考欄に漏れなく記載することを確認した。

7. 11 目標信頼性検討タスク

岡島タスク幹事から資料 111-20-1 により書面投票意見対応について説明がなされ、進行中の意見対応の結果に応じて原子力専門委員会三役相談の上、2 週間の書面投票またはメール審議を行い可決を条件に規格委員会に提案することが承認された。

7. 12 耐震許容応力検討タスク【フェーズ 2】

中村タスク主査から、資料 111-17 により公衆審査版からの軽微な修正提案について説明がなされた。松永委員長より、規格委員会メール審議#67 意見対応の後、公衆審査版への反映の承認について不明点がある旨の意見が示され、経緯を確認のうえ 2 週間の書面投票と可決を条件に規格委員会に提案することが承認された。

7. 13 設計・建設分科会

朝田分科会主査から、資料 111-7-1、2 により 2 件の正誤表提案について説明がなされ、いずれも 2 週間の書面投票と可決を条件に規格委員会に提案が承認された。

資料 111-7-3 により質疑応答回答案について説明がなされ、了承された。

7. 14 材料分科会

山田分科会主査から、資料 111-08-1-1~3 により 3 件の質疑応答回答案について説明がなされ、承認された。

資料 111-08-2-1、2 により材料規格 2020 年版改定提案に係る 2 件の書面投票意見対応について説明がなされ、規格委員会に説明することが承認された。

資料 111-08-3 により材料規格 2020 年版正誤表に関する書面投票意見対応について説明がなされ、規格委員会に説明することが承認された。

本日の提案内容により材料規格 2022 年版に向けた改正提案が全て FIX することから、次回規格委員会説明を経て、材料規格 2022 年版の公衆審査実施の提案を規格委員会に行うことが説明され、承認された。

8. 議事内容（原子力専門委員会運営に関する報告）

（1）AM技術規格検討タスクの活動状況【資料 111-6-1】

松永タスク主査より、タスクの活動状況について報告された。

(2) ASME B&PV Code 委員会報告【資料 111-6-2】

松永委員長より、ASME 関係活動概要について報告された。SDSC (Seismic Design Steering Committee) ロードマップについて関係学協会へのレビュー依頼について紹介された。

(3) 原子力関連学協会規格類協議会の状況【資料 111-6-3】

松永委員長より、規格類協議会の活動状況について報告された。電事連による学協会規格の運用合理化に向けた電気事業者からの提案内容について紹介された。規格類協議会として検討すべき課題について協議会幹事会における検討状況が紹介され、JSME からのカウンター提案として国際会議の活用、リスク情報活用などを進めていく方針が示された。

(4) 2022 年度 学協会ピアレビューの対応について【資料 111-6-4】

松永委員長より、学協会ピアレビューの対応状況について報告された。

(5) ICONE29 Workshop の報告、ICONE30 の案内【資料 111-6-5】

松永委員長より、ICON29 Workshop について報告された。稲田委員、山田副委員長より ICON30 開催計画について紹介された。

(6) SMiRT27 の案内【資料 111-6-6】

松永委員長より、SMiRT27 について報告された。土木・建築・機電を交えての国際会議として国内で開催され、この前年に開催される日本版 SMiRT と併せて JSME としてうまく活用したい旨紹介された。

(7) JSME 年次大会 2022 発電用設備規格【資料 111-6-7】

松永委員長より概要紹介された。

(8) 電気協会シンポジウムでの発表について【資料 111-6-8】

松永委員長より概要紹介された。JSME から松永委員長がパネルとして参加予定。

(9) 電子配信パンフレット 0815【資料 111-6-9】

事務局より、JSA ライブラリサーバにおける JSME 規格の英語版 PDF 販売状況、電子配信パンフレットについて報告された。

(10) 2020 年版の発行状況（裏表紙の記載内容含む）【資料 111-6-10】

事務局より 2020 年版各規格の出版状況について報告された。事例規格の発行形態の変更を踏まえ、表紙裏「事例規格について」ページ記載の見直しについて報告され、旧版の事例規格についても確実に提供できるよう意見が寄せられた。ダウンロードサービスの値決めについて、コピーサービス（ページ単価）に倣うことの是非について検討が必要との意見が寄せられた。

JSME 規格が JSA ライブラリサーバにて国外向けにも販売していることについて、JSME としての契約上の取り扱いについて確認するよう意見が寄せられた。

9. 次回予定

原専幹事会 : 2022年11月30日 13:30-17:00 Web開催

原子力専門委員会: 2022年12月08日 10:00-17:00 Web開催

発電用設備規格委員会: 2022年12月22日

以 上

第 1 1 1 回 原子力専門委員会 配布資料一覧

【第 111 回 20220908】

111-0：第 111 回原専議事次第案 r2b. doc

【01-05：事務局】

111-1：第 110 回原子力専門委員会議事録(案)r3. pdf

111-2：投票結果. pdf

111-3-1：質問受付対応. pdf

111-3-2：公衆審査結果. pdf

111-4：第 102 回発電用設備規格委員会議事録案. docx

111-5：原子力専門委員会／分科会委員承認. pdf

【06：原専委員会運営】

111-6-1_AM技術規格検討タスク活動状況_20220830. docx

111-6-2-1_ASME Code Week（2022 年 8 月）概要報告_20220830. docx

111-6-2-2_81-2-7-2_92-C-2-1-2_ASME SDSC Roadmap_Rev_E_レビュー依頼_20220822. docx

111-6-2-2 参考_81-2-7-3 SDSC Roadmap 抄訳案. pdf

111-6-2-2 添付_81-2-7-2_92-C-2-1-2_ASME SSDC Roadmap_Rev E_レビュー依頼添付_20220822. pdf

111-6-3-1_81-4-1-1：[92-B-1-1]_第 67 回規格類協議会議事録. pdf

111-6-3-2_81-4-1-1_67-2-1_学協会規格の運用合理化に向けた電気事業者提案. pdf

111-6-3-3_68-1-1_規格類協議会課題の検討状況 20220906. pdf

111-6-4-1_92-B-1-2_ピアレビュー対応状況について. docx

111-6-4-2_68-2-2-1-2_2022 年度規格類協議会学協会規格ピアレビュー計画書. pdf

111-6-5-1_81-2-8-1_92-C-2-2-1_ICONE29 Nuclear CS Workshop 概要報告_202208. pptx

111-6-5-1 参考_81-2-8-2_92-C-2-2-2_JSME Nuclear Codes Standards updates_2022_R0. pptx

111-6-5-2_81-2-8-4：第 30 回原子力工学国際会議. pdf

111-6-6_81-2-9_92-B-3_SMiRT27. pdf

111-6-7_81-4-6：[92-D-1] JSME2022 発電用設備規格 笠原 20220822. pdf

111-6-8_81-2-6-1_92-B-6-1_第 8 回シンポジウムプログラム(final). pdf

【07：設計・建設分科会】

111-07-0_#111 原専_設計・建設分科会 審議案件_R0 . pdf

111-07-1_DC22-19_解説 VVB-3390 JIS B 8265 タイトル正誤表_R2. pdf

111-07-2_DC22-15_式(解説 PVE-2_3)右辺第二項正誤表_R1. pdf

111-07-3_DC21-09_質疑応答回答_QNC2012-13 (PPD-3415 管継手における機械継手の解釈)_R2. pdf

【08：材料分科会】

111-8-0_第 111 回原専管理リスト_材料分科会. pdf

111-8-1-1 質疑応答 QNC2005-171(22NM-017). pdf

111-8-1-2 質疑応答 QNJ2012-27(22NM-016) . pdf

111-8-1-3 質疑応答 QNJ2012-28(22NM-018). pdf
111-8-2-1 規格委 LB No. 555 (Su 値見直し) 意見対応. pdf
111-8-2-2 規格委 LB No. 570 (2021 年 JIS 改正対応) 意見対応. pdf
111-8-3 規格委 LB No. 571 (正誤表) 意見対応. pdf

【09：維持規格分科会】

111-9-0 資料リスト. pdf
111-9-1_FSR-21-03_補修章における検査章の参照先の見直し. pdf
111-9-2_補修章の正誤表（試験規定の引用先の修正） R1. pdf
111-9-3 添付 E-10 の改定に伴う本文改定. pdf

【10：溶接分科会】

資料 No. 111-10-0_溶接分科会審議案件. pdf
資料 No. 111-10-1_溶接規格 2022_年版公衆審査結果及び回答(案). pdf
資料 No. 111-10-2_質問事項 QNB2007-12 回答(案) r1. pdf
資料 No. 111-10-3 「W21-11 余盛高さの規定の改定」規格委員会書面投票意見回答(案). pdf
資料 No. 111-10-4_溶接規格_正誤表(案). pdf

【11：使用済燃料貯蔵施設分科会】

111-11-1 金属キャスク構造規格改定案 材料専門委員会の書面投票対応について r2
111-11-2-1 「投票システムの意見対応表」
111-11-2-2 材料専門委員会投票 No. 51 に対する意見対応について r3
111-11-3 「貯蔵分科会_材専審議資料」 r1
111-11-4-1 「提案 3;FCD 材に係る新旧対照表(本文)」 r1
111-11-4-2 「提案 3;FCD 材に係る新旧対照表(解説)」 r1
111-11-5-1 「提案 4;GLF5 材に係る新旧対照表(本文)」 r1
111-11-5-2 「提案 4;GLF5 材に係る新旧対照表(解説)」 r1

【12：高温規格分科会】

111-12 _高温規格分科会審議案件リスト. pdf
111-12-1_規格委員会書面投票 No. 557 意見対応案. pdf
111-12-2_規格委コメント対応（適用時間適正化）. pdf
111-12-3(ETDS21-001)_316FR 鋼のクリープ特性式の改定対応_意見回答案. pdf
111-12-4(ETD22-008)「800℃までの高温 S 値の見直し」（材料規格改定）の高速炉規格への反映. pdf

【13：配管減肉分科会】

111-13-1_配管減肉規格改定案_2022 年版公衆審査終了後の軽微な修正(PWR)_20220831. pdf
111-13-2_配管減肉規格改定案_2022 年版公衆審査終了後の軽微な修正(BWR)_20220829. pdf

【14：疲労評価分科会】

111-14-0_管理リスト(疲労評価分科会). pdf
111-14-1_高サイクル熱疲労評価指針の取込みの検討状況. pdf
111-14-2_環境疲労評価手法（2022 年版）公衆審査結果. pdf
111-14-3_環境疲労評価手法_英訳版を含めた今後の進め方. pdf

111-14-4-1 環境疲労評価手法_2022 年版改定案 公衆審査版修正提案書_原専_R0. pdf
111-14-4-2_環境疲労評価手法(2022 年版)公衆審査版修正提案一覧表 20220906_R4. pdf
111-14-4-3_公衆審査版からの修正リスト_環境疲労評価手法 2022 年版_R1. pdf
111-14-4-4_環境疲労評価手法 2022_公衆審査版からの変更_見え消し原稿_220906. pdf
111-14-5-1_環境疲労評価手法 2022 年版英訳版改定提案_原専_R0. pdf
111-14-5-2_環境疲労評価手法(2022 年版)英文版_和英比較_220906. xlsx. pdf

【16：金属キャスクアルミバスケット材料検討タスク】

111-16-0_R2_アルミバスケット事例規格案_規格委書面投票 No. 548-原専メール審議
No. 108 結果報告及び事例規格案修正提案. pdf
111-16-0_付録_ご意見反映事例規格案修正箇所. pdf
111-16-1-1_事例規格 添付-1_見え消し版_原専 LB680 規格委 LB548 コメント反映版
_20220907-2. pdf
111-16-1-2_事例規格 添付-1 (解説) _見え消し版_規格委 LB548 コメント反映版
_20220901-2. pdf
111-16-1-3_事例規格 添付-2_見え消し版_規格委 LB548 コメント反映版_20220906-1. pdf
111-16-1-4_事例規格 添付-2 (解説) _見え消し版_規格委 LB548 コメント反映版
_20220907-1. pdf
111-16-2-1_事例規格 添付-1_クリーンアップ版_原専 LB680 規格委 LB548 コメント反映
版_20220907-2. pdf
111-16-2-2_事例規格 添付-1 (解説) _クリーンアップ版_規格委 LB548 コメント反映版
_20220901-2. pdf
111-16-2-3_事例規格 添付-2_クリーンアップ版_規格委 LB548 コメント反映版
_20220906-1. pdf
111-16-2-4_事例規格 添付-2 (解説) _クリーンアップ版_規格委 LB548 コメント反映版
_20220907-1. pdf

【17：配管耐震タスク】

111-17ALL

【18：竜巻影響評価分科会】

111-18-1 竜巻影響評価分科会の案件. pdf
111-18-2 「来歴表 竜巻ガイドライン改定提案」. pdf
111-18-3 「竜巻影響評価ガイドライン改定提案の書面投票 no. 664」の投票結果. pdf
111-18-4 「規格委員会書面投票 no566 の意見対応」. pdf
111-18-5 「竜巻ガイド 2019 年版の正誤表の発行提案」. pdf
111-18-6 「原専委メール審議 117 投票システム意見対応表」. pdf

【19：過酷事故対応分科会】

111-19-1-1_SA ガイドライン改定案_公衆審査版からの変更提案. pdf
111-19-2-1_BWR SCV 健全性評価ガイドライン改定案見え消し版_正式発行向けチェック
版. pdf
111-19-2-2_PWR PCCV 健全性評価ガイドライン改定案見え消し版_正式発行向けチェック
版. pdf

111-19-2-3_PWR SCV 健全性評価ガイドライン改定案見え消し版_正式発行向けチェック版. pdf
111-19-3-1_BWR SCV 健全性評価ガイドライン改定案クリーンアップ版_正式発行向けチェック版. pdf
111-19-3-2_PWR PCCV 健全性評価ガイドライン改定案クリーンアップ版_正式発行向けチェック版. pdf
111-19-3-3_PWR SCV 健全性評価ガイドライン改定案クリーンアップ版_正式発行向けチェック版. pdf

【20：目標信頼性検討タスク】

111-20-1_規格委書面投票回答案表紙. docx
111-20-1-1_規格委投票 No. 565 意見回答案①. docx
111-20-1-2_規格委投票 No. 565 意見回答案②_大谷委員. docx
111-20-1-3_13-04-3_例題の実施内容案 R2_Clear. docx
111-20-1-4_ガイドライン修正案__規格委コメント対応反映. docx